

FREE

ご自由にお持ちください

ODAWARA GUIDE

神奈川県小田原市観光ガイド

おだわら紀行



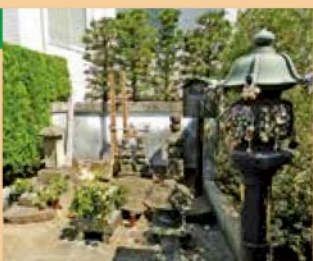
手にして情報通!
来て見て小田原通!

周辺 トをめぐる。

北条氏政・氏照の墓所 A-3

四代氏政と弟氏照(八王子城主)の墓所。お参りすると幸せな出会いがあるといわれ、願いが叶った時、鈴を納めるのが習わし。

図 小田原駅東口から徒歩3分



小田原城址公園

♿ B-2

天守閣が立つ本丸を中心とした城址公園。梅や桜などの花の名所としても知られ、市民や観光客の憩いの場になっています。

図 小田原駅東口から徒歩10分

☎0465-23-1373

図 観光バス・障がい者車両駐車場あり(有料)

※一般車は周辺の有料駐車場利用



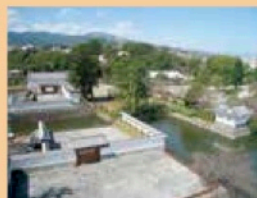
◆小田原城天守閣

昭和35年(1960)に市制20周年記念事業として、江戸時代の姿に復興されました。最上階(4階)からは、市街地や相模湾などを一望できます。

図 9:00~17:00(入館16:30まで)

図 大人410円、小・中学生150円

図 12月第2水曜日、12/31、1/1



◆小田原城歴史見聞館

♿

小田原城の始まりから現在に至るまでの歴史を、音声や模型、映像で楽しむことができます。

図 9:00~17:00(入館16:30まで)

図 大人300円、小・中学生100円

図 12/31、1/1



※天守閣、歴史見聞館共通入場券あり 大人600円、小・中学生200円

◆甲冑・忍者の館! 小田原城情報館

甲冑・忍者・打掛の着付け体験ができます。小田原城をバックに戦国時代のヒーローやヒロインに変身しよう。

図 10:00~16:00(貸出15:30まで)

図 常盤木門(本丸広場内)

図 大人(中学生以上)300円・小人(小学生以下)200円



◆城門(常盤木門・銅門・馬出門)

常盤木門: 昭和46年(1971)に再建。門の傍らに立つ巨松にちなんで、その名がつけられたと伝えられています。

銅門: 本丸へと通じる大手筋に設けられた櫓形門で、平成9年(1997)に復元。

馬出門: 馬出門と内冠木門の2つの門を配した構造で、平成21年(2009)に復元。



小田原宿なりわい交流館 B-3

♿

昭和初期に建てられた旧網問屋を再整備した「小田原宿なりわい交流館」は、観光案内やまち歩きのお休み処として、無料でご利用いただけます。

図 10:00~19:00(11月~3月は10:00~18:00)

図 年中無休

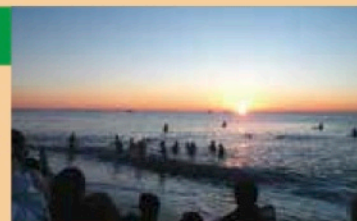


みゆき 御幸の浜

C-3

明治6年(1873)、明治天皇と皇后がそろって立ち寄ったことから、「御幸の浜」といわれています。元旦には、日の出とともに初泳ぎが行われ、夏は海水浴客で賑わいます。

図 小田原駅東口から徒歩15分



まち歩きガイド 普段は見つけることのできない魅力に触れてみませんか?

●小田原ガイド協会 ☎0465-22-8800

●小田原まちづくり応援団 ☎0465-22-2834

小田原駅・小田原城址公園

観光スポット

清閑亭

B-2

旧福岡藩主の家柄で、貴族院副議長を務めた黒田長成侯爵の別邸として、明治末期から大正初期に建てられた数寄屋風の純和風建築物（国登録有形文化財）。現在は、まちあるきの拠点として一般公開しています。庭園を眺めながらゆっくりお茶を楽しむことができます。

☎11:00～16:00 休 毎週火曜日

☎無料 ☎0465-22-2834



小田原文学館・白秋童謡館 C-2

元宮内大臣・田中光顕が建てた洋館で、谷崎潤一郎や坂口安吾など、地元文学者の資料を展示しています。庭園には、詩人・北原白秋の作品などが鑑賞できる白秋童謡館や、移築された尾崎一雄の書斎もあります。

☎9:00～17:00(入館16:30まで)

☎大人250円、小・中学生100円

休 12/28～1/3

☎小田原駅東口から徒歩20分、または箱根方面

行きバス「箱根口」下車徒歩5分

☎あり(無料) ☎0465-22-9881



北條早雲公像 A-2

A-2

千頭の牛の角に結ばれた松明が火の粉をはぜ、無血にして小田原城を手中にした「火牛の計」を再現した像。

像高5.7m、重さ7tは日本最大級。

☎小田原駅西口から徒歩1分



松永記念館・老櫓荘

B-1

電力界の中心的存在で、数寄茶人としても有名な松永安左衛門(耳庵)が設立した記念館。耳庵ゆかりの品々や中河与一コレクションが展示されており、耳庵の居宅「老櫓荘」(国登録有形文化財)や、野崎廣太(幻庵)の茶室「葉雨庵」なども見学・利用ができます。

☎9:00～17:00(入館16:30まで)

☎無料(茶室利用は有料、事前申込制)

休 12/28～1/3、燻蒸時(3月頃)

☎箱根登山線箱根板橋駅から徒歩10分

☎あり(無料) ☎0465-22-3635



小田原漁港・港の朝市 C-1

C-1

アジをはじめとした相模湾の新鮮な魚介類が毎日水揚げされます(セリは非公開)。周辺には、鮮度が評判の食堂が数多くあり、ランチタイムは大変にぎわっています。土曜日の朝は、港の朝市も開催されます。

☎JR 早川駅から徒歩3分 ☎0465-22-4475

●港の朝市(土曜日)

☎干物やかまぼこなど7:00～10:00

とれたての魚 9:00～売り切れ



～ゆっくりのんびり 街たんけん～ レンタサイクルぐるりん 小田原 B-2

観光スポットめぐりには、レンタサイクルがお勧めです。

☎小田原城歴史見聞館(小田原駅東口から徒歩10分)

☎0465-22-5795

☎1人1回300円

※保証金1,000円(自転車返却時に全額返金)

☎9:00～16:30(貸出15:30まで)



関東の富士見百景

曾我の里

D-8

日本三大仇討ちの一つとして知られる「曾我物語」で有名な曾我十郎・五郎兄弟ゆかりの里。兄弟が仇討ちの際、傘を燃やしたという故事にちなんだ「傘焼きまつり」が行われます。

また、富士山を背景に約3万5千本の梅が咲き誇る梅林も有名で、毎年2月には梅まつりが開催されます。

まずが
梅の香りに
つまれようぞ



図JR御殿場線下曾我駅から徒歩10分

源頼朝挙兵の地！

石橋山 古戦場と 佐奈田霊社

F-3



治承4年(1180)、源頼朝と平家の軍勢が合戦となった石橋山。佐奈田霊社は、この戦いで、壮絶な討ち死にを遂げた佐奈田与一をまつっています。

図小田原駅から江之浦・湯河原方面行きバス「石橋」下車10分
☎0465-22-8554 (佐奈田霊社)

合戦の舞台！

石垣山一夜城 歴史公園

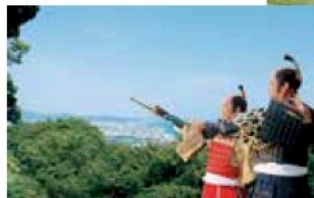
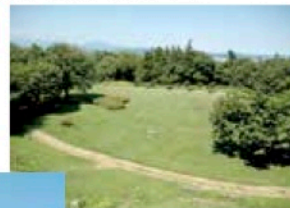


E-3

天正18年(1590)、豊臣秀吉が小田原合戦の本営とした城の跡地。合戦の際、一夜のうちに城を出現させたように、築城したという伝承に基づいて、この名がつけました。

また、駐車場に隣接する一夜城ヨロイズカファームマルシェでは、地元農産物を買うことができます。

図JR早川駅から徒歩50分、
箱根登山鉄道入生田駅
から徒歩60分
回あり(無料)



小峯御鐘ノ台 大堀切

E-4

戦国時代、北条氏が築いた堀で、幅が20~30m、堀底から土塁上部までは約12mあり、法面は50度という急な勾配で、全国的にも最大規模のものといえます。



図小田原駅西口から徒歩15分
小田原駅から水之尾方面行きバス
「城山四丁目」下車すぐ

長興山紹太寺の 稲葉一族の墓 しだれ桜

D-3



長興山紹太寺は、江戸時代初期の小田原藩主だった稲葉一族の菩提寺。稲葉正則の祖母・春日局ら稲葉一族の墓所や、樹齢340年以上、樹高約13mのしだれ桜があります。

図箱根登山鉄道入生田駅から徒歩20分
☎0465-22-7760 (長興山紹太寺)



長興山紹太寺
稲葉一族の墓
しだれ桜



観光PRキャラクター
「梅丸」

時代と人間の ドラマが息づく 歴史



肌で感じる豊かな 四季

小田原の海 海水浴場

F-5 G-1

相模湾に面した海岸は延長約22km。釣りや海水浴などが楽しめます。

図 海水浴場(御幸の浜、江之浦)

☎0465-23-1373(小田原城址公園)

開 7月中旬～8月末

図 御幸の浜 小田原駅東口から徒歩15分

江之浦 小田原駅東口から湯河原真鶴方面行きバス「江之浦港」下車3分

回 御幸の浜 周辺の有料駐車場を利用・江之浦 あり(有料)

外で遊べる

施設がたくさんあるぞ!

いこいの森

D-4

バーベキューや木工芸体験などを楽しむことができます。夏休み期間中には、キャンプ場もオープン。

図 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始、※GW・夏休みは無休
図 小田原駅からいこいの森行き終点下車すぐ
☎0465-24-3785



地域産木材を活用した
よせぎの家バンガロー



わんぱくらんど

こどもの森公園 わんぱくらんど 辻村植物公園

D-4

こども列車やポニーに乗って遊べるほか、アスレチックなども楽しめるわんぱくらんど。

隣接する辻村植物公園では、世界各国から取り寄せた西洋草花や梅林など、四季を通じて美しい景色を見ることができます。

図 9:00～16:30

図 月曜日(祝日を除く)、祝日の翌日、年末年始(12/28～1/3)

※GW・夏休みは無休

図 小田原駅からいこいの森(わんぱくらんど)行きバス「辻村植物公園」または終点下車すぐ

回 あり(普通車500円/日) ☎0465-24-3189(わんぱくらんど事務所)



辻村植物公園



県立おだわら 諏訪の原公園

♿ C-5

里山の自然や生活文化とのふれあいを通じて、遊びながら学ぶことができる公園。全長169mのローラーすべり台は子どもたちにも大人気です。

図 夏期8:30～18:00 冬期8:30～17:30

図 小田原駅から小田原フラワーガーデン行きバス終点下車すぐ/大雄山線飯田岡駅から徒歩20分

回 あり(無料) ☎0465-34-0404

小田原 フラワー ガーデン

♿ C-5

常時300種の熱帯果樹や花が楽しめるトロピカルドームをはじめ、園内ではバラやヒスイカズラ、花菖蒲、約200種480本の梅が一面に広がる「溪流の梅林」など四季折々の花を鑑賞することができます。

図 9:00～17:00(入園16:30まで)

図 (トロピカルドーム)大人200円、小・中学生100円

図 月曜日(祝日の場合は翌日)、休日直後の平日、年末年始(12/29～1/3)

図 小田原駅から小田原フラワーガーデン行きバス終点

下車すぐ/大雄山線飯田岡駅から徒歩20分

回 あり(無料) ☎0465-34-2814



ヒスイカズラ

県立生命の星 地球博物館

♿ E-3

恐竜やアンモナイトなどの化石が展示され、46億年の地球の歴史を紹介。



図 9:00～16:30(入館16:00まで)

図 20歳以上(学生除く)520円、20歳未満・学生300円、高校生・65歳以上100円、中学生以下無料

図 月曜日(祝日・休日のときは翌日)、奇数月の第2火曜日、年末年始(12/29～1/3)、館内整備日

図 箱根登山鉄道入生田駅から徒歩3分 ☎0465-21-1515

回 あり(無料)



誰と遊ぶのも
楽しい
釣り場

みんなで遊ぶ
ひとりでも憩える
海と森

マップ



小田原城周辺には史跡はもちろん、江戸から箱根に続く東海道筋が今もなお歴史と伝統を受け継いでいる。この街だからこそ育まれた、なりわい・邸園・花・文化を堪能しよう。

※それぞれの名所の位置は、スポット紹介の中のMAP MARKマークを参照してね



◆ 漁港&浜で自然を満喫コース ~「海」を感じ、「食」を味わう~

城
スタート
13分

御幸の浜 MAP C-3
1873年の明治天皇の行幸を記念し、以降「御幸の浜」と呼ばれています。


ひものさばき体験(ひもの体験館) 街路 有料 MAP C-1
干物の製造工程を見学・体験することができます。日曜・祝日、第2水曜日は不可。
¥1人1,100円
¥40分
☎カネタ前田商店 ☎0465-23-4741


寄木コースター製作体験(寄木ギャラリー) 街路 有料 MAP C-1
国指定伝統工芸品の寄木細工を作ってみよう！
¥1人800円
¥約30分
☎露木木工所 ☎0465-22-5995

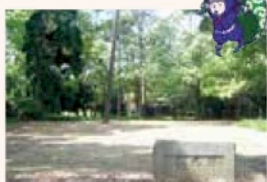

小田原漁港 MAP C-1
鰺など相模湾の新鮮な魚介類が毎日水揚げされる市民の台所。防波堤にある小田原提灯を模した灯台は港のシンボル。


ゴール
早川駅

ちょっと寄り道

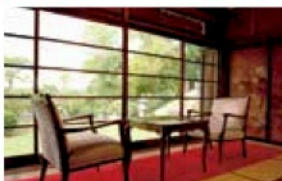
■ 石垣山一夜城歴史公園

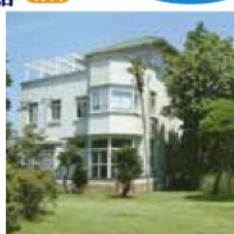
名前の由来となった石積みを見ながら散策路を進めば、小田原市街や相模湾といった絶景が一望できます。また、駐車場に隣接の「一夜城ヨロイツカファームマルシェ(農産物直売所)」は地元の味を堪能できる人気のスポット。



◆ 邸園巡りコース ~古き良き政財界の別邸でくつろぐ~

城
スタート
8分

小田原邸園交流館・清閑亭 MAP B-2
城址公園で遊んだ後は、邸園を眺めながら、ちょっとひと休み…。抹茶や茶菓子を楽しむことができます。
☑11:00~16:00
☎毎週火曜日


小田原文学館・白秋童謡館 有料 MAP C-2
1937年建築。南欧風の造りで、屋根瓦はスペインから輸入したもの。庭はいわゆる洋風庭園だが、和洋折衷の様相を呈し、四季折々の美しさを堪能できます。
☑9:00~17:00(最終入館16:30)
☑大人250円、小・中学生100円(団体割引あり)
☎12月28日~1月3日


古稀庵 有料 MAP B-1
明治の元勳・山縣有朋が1907年、70歳のときに構えた別邸。土木遺産に認定された専用水道による見事な流水庭園が往時を偲ばせる。
☑毎週日曜日10:00~16:00
☑¥100円


松永記念館・老樺荘 MAP B-1
日本の電力王と呼ばれ、実業界で活躍した松永安左エ門(耳庵)が設立した記念館。11月下旬~12月上旬は、美しく紅葉する庭園の散策を楽しむことができます。
☑9:00~17:00
☎12月28日~1月3日、燻蒸時(3月頃)


ゴール
箱根板橋駅

ちょっと寄り道

■ とうふ工房(下田豆腐店)

独特の雰囲気を出している出桁造りの建物が目印です。



5月

4月

3月

2月

1月

曾我の傘焼まつり 曾我の里 5月下旬 MAP D-8	小田原あじ・地魚まつり 5月中旬 MAP D-8	小田原北條五代祭り 城址公園とその周辺 5月3日 MAP E-3	小田原おでんサミット 城址公園 4月上旬 MAP E-3	小田原おでんサミット 城址公園 3月下旬 MAP E-3	小田原桜まつり 城址公園 長興山紹太寺ほか 3月下旬~4月上旬 MAP E-3	尊徳マラソン 小田原アリーナ(スタート・ゴール) 3月中旬 MAP C-6	菓子展示会 小田原市民会館 2月中旬 MAP E-5	根府川おかげ桜まつり 根府川地区 2月下旬~3月中旬 MAP F-2	満福寺の火伏まつり 満福寺 1月28日 MAP E-7	小田原梅まつり 曾我梅林ほか 2月初旬から3月初旬 MAP D-8	板橋地蔵尊大祭 宗福院 1月23日・24日 MAP E-4	初天神 菅原神社 1月25日 MAP F-8	小田原元旦初泳ぎ 御幸の浜 1月1日 MAP F-5
---	---	---	---	---	--	---	---	---	--	--	--	---	---

四季を彩る祭りイベント
歴史・伝統を伝える祭りから、花を愛でるイベントまで、多彩な魅力にあふれる城下町小田原。



◆ 戦国時代体感コース ～気軽に「歴史」を感じる～

城スタート

8分

清閑亭

12分

15分

ゴール

■ 甲冑・忍者の館！小田原情報館 有料 MAP B-2

本丸広場で甲冑・着物を借り、小田原城をバックに撮影。ヒーローやヒロインに変身して、心は戦国時代へタイムスリップ。

☎10:00～16:00 (最終貸出15:30)
☎大人 300円 小人 200円

■ 小田原宿なりわい交流館 MAP B-3

名所旧跡の案内や街歩きのお休み処として無料で利用できる。

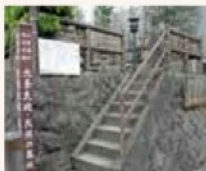
■ 小田原駅 MAP A-2

鉄道5社が乗り入れるターミナル駅。小田原駅東西自由連絡通路開通記念の一つとして設置した、高さ4.5m、直径2.5mの「巨大小田原ちゃん」がお出迎え。

ちょっと寄り道

■ 北条氏政・氏照の墓所 MAP A-3

お参りすると幸せな出会いがあると言われる、願いが叶った時、鈴を納めるのが習わしの「願かけスポット」。



■ 北条早雲公像 MAP A-2

小田原駅西口にある高さ5.7m、重さ7tの日本最大級の銅像。牛の角に松明を結び、大軍の夜襲に見せかけた戦術「火牛の計」を再現しています。



◆ 街かど博物館巡りコース ～「なりわい」「人」を感じる～

城スタート

7分

15分

小田原駅

7分

箱根登山鉄道 風祭駅

0分

ゴール

■ 小田原ちゃん製作体験 有料 MAP B-3

(小田原宿なりわい交流館)
オリジナル提灯を作ることができます。

☎1人1,000円
☎約90分
☎小田原市観光協会 ☎0465-22-5002

■ かまぼこ・ちくわ製作体験 街博 有料 MAP E-3

(かまぼこ博物館)
小田原の伝統食品作りにチャレンジ。出来たてのかまぼこは絶品。

☎蒲鉾1,620円/竹輪540円
☎蒲鉾50分/竹輪30分
※完成品を手渡すのに別途時間を要する
☎鈴廣かまぼこの里 ☎0465-24-6262

ちょっと寄り道

■ 街かど博物館

古くから栄えた産業文化を今に伝える「街かど博物館」。現在、小田原ならではの地域産業を中心に19館。詳しくは、背表紙へ。



街博街かど博物館
MAP A-2小田原駅周辺マップ (2～3P) 参照
MAP A-2小田原市マップ (6～7P) 参照

12月

11月

10月 9月

8月

7月

6月

除夜の鐘 鐘楼(市民会館横) 12月31日 MAP E-5

飯泉観音だるま市 飯泉山勝福寺 12月17日・18日 MAP D-6

秋葉山火防祭 秋葉山量覚院 12月6日 MAP B-1

農業まつり 城址公園 11月第3土・日曜日

城下町おたわしデーマーチ 城址公園前広場(主会場) 11月第3土・日曜日

総合花壇は必見です。



小田原城菊花展 城址公園 11月3日～中旬

一夜城まつり 石垣山一夜城歴史公園 10月中旬の日曜日 MAP E-3

小田原おでん祭り 城址公園 10月中旬の土・日曜日 MAP D-8

宗我神社祭礼 宗我神社 9月下旬 MAP D-8

忍者の里風魔まつり 城址公園ほか 8月下旬 MAP E-4

板橋地蔵尊大祭 宗福院 8月23日・24日 MAP E-4

小田原みなとまつり 小田原漁港 8月第1日曜日 MAP E-4

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6



酒匂川の河川敷を会場に約5,000発の花火が打ち上げられ、夏の夜を彩ります。全長約300メートルのナイアガラは見事です。

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6

小田原酒匂川花火大会 酒匂川スポーツ広場 8月第1土曜日 MAP E-6

おだわら花暦

四季を彩る
花々を楽しむ

4月下旬～5月上旬

城址公園の御感の藤とツツジ

昔、大正天皇を感嘆させたということから名前のついた「御感の藤」。約1メートルにもなる花房は、ひときわ目をひきます。周囲を包むように咲くツツジとあわせて楽しめます。

図小田原駅東口から徒歩15分



2月 小田原の梅（曾我梅林ほか）

約35,000本の梅が、咲き誇る曾我梅林を中心に、小田原城址公園のほか、園内一面に白梅が広がる辻村植物公園、約200種



の梅が楽しめるフラワーガーデンの渓流の梅林など、市内は、梅の香りに包まれます。

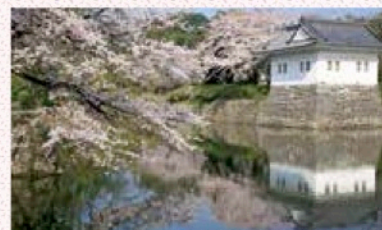
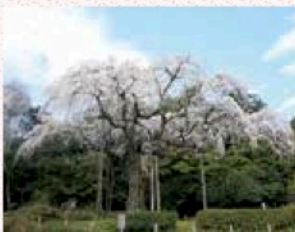
図(曾我梅林) JR下曾我駅から徒歩10分

3月下旬～4月上旬

小田原の桜(城址公園、長興山紹太寺のしだれ桜ほか)

約320本のソメイヨシノが咲き誇るシーズンは、小田原城址公園がもっとも賑わう季節です。

図小田原駅東口から徒歩10分



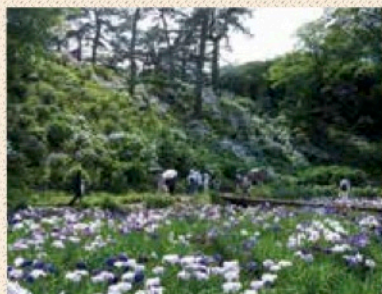
江戸時代藩主稲葉正則が植えたといわれるしだれ桜は、小田原市指定天然記念物です。

図箱根登山鉄道入生田駅から徒歩20分

6月 城址公園のあじさいと花菖蒲

約6,000株の花菖蒲とあじさいを併せて楽しめます。見頃の期間、夜はライトアップにより、幻想的な花々を觀賞できます。

図小田原駅東口から徒歩10分



7月中旬～8月中旬

城址公園のハス

南曲輪南堀に群生し、夏の風物となっています。一斉に花開く姿は壮観です。

図小田原駅東口から徒歩15分



11月下旬～12月上旬

松永記念館・老樗荘の紅葉

シンボルツリーとなっているケヤキをはじめ、ハゼ、ニシキギなど数多くの木々が、黄色や紅に染まり、老樗荘をつつんでいきます。

図箱根登山鉄道箱根板橋駅から徒歩10分



フラワーガーデンのバラとヒスイカズラ

バラ 5月中旬～12月下旬

142品種345本のバラが咲き誇ります。真冬を除いて一年中バラを楽しむことができます。



ヒスイカズラ

3月中旬～5月中旬

見頃の時期には200個以上の花穂が垂れ下がり、幾重にもゆらめく光景は、一見の価値があります。

10月下旬～11月下旬

ざる菊園(鈴木さん宅(久野))

小菊が重なり合い、ざるを伏せたような大きな丸い形をつくるざる菊。赤、黄、白、ピンクなど色とりどりの花が園内を華やかに彩ります。

図小田原駅東口から 小田原フラワーガーデン行きバス「ざる菊園前」下車すぐ



日本の歴史を動かした小田原の偉人たち

ゆるやかに酒匂川が流れ、背後に箱根連山、眼前には相模湾が広がる風光明媚な小田原には、古くから多くの人たちが集まり、発展してきました。関東の要として、宿場町として、さらに城下町として栄えてきた小田原の歴史に残る偉人たちを紹介します。

北条五代

明応4年(1495)、関東で理想の国家をつくろうと、大森氏を退け、北条早雲



ちび武将 氏康くん

領国を安寧に統治した北条五代のさまざまな偉績や魅力を全国に広く紹介し、大河ドラマ化を目指した活動を展開しています。

「北条五代」を大河ドラマに!
北条五代観光推進協議会



が伊豆蓑山から小田原城に入りました。以後、北条氏は小田原を拠点として、多くの人材を上方から招き、産業を興し、着々と勢力を伸ばしていきました。二代氏綱が関東支配の礎を築き、三代氏康の時代には城下町の形態も整えられ、小田原は関東における政治、経済、産業、文化の中心として繁栄しました。そして、天下統一の機運が高まる中、四代氏政・五代氏直は、豊臣秀吉軍の攻撃に備えて町全体を取り囲む巨大な総構(そうがまえ)を築きましたが、天正18年(1590)、約20万の大軍に

小田原を包囲され、約100日に及ぶ籠城戦の後、小田原城を開城し、北条氏は滅亡しました。



小田原合戦時の小田原城(想像図)

CG制作 © 成瀬 京司



二宮尊徳立像・回村の像

江戸時代、小田原は東海道屈指の宿場町として栄えましたが、酒匂川の洪水や富士山の噴火、大地震が相次ぎ、農民は、貧困極まりない生活を余儀なくされました。この苦しみの中で、二宮尊徳は農村復興のために立ち上がりました。



尊徳記念館

☐(展示室) 9:00~17:00(入場16:30まで)
☑(展示室) 大人200円、小・中学生100円
☎12/28~1/3
☒小田急線栢山駅または富水駅から徒歩15分
☎あり(無料) ☎0465-36-2381

人々の痛みを我が痛みとし、人々が幸福に生きられるよう、多くの本や体験から学んだことを行動に移し、各地に自ら足を運び、600か所以上の町や村を復興させ、生涯を通して実践主義を貫き、農業、経済、土木など広い分野で持ち前の指導力を発揮しました。

二宮尊徳(金次郎)

このノボリが目印！

伝統工芸の器に新鮮地場食材を満載！
29店舗で展開！

※写真はイメージです

小田原どん

～地の食材を使ったどんぶりはいかがですか～

「小田原どん」は、三つのこだわりで小田原自慢の食材を
おいしく調理し、遠来のお客様をおもてないたします。

- 一つ 小田原の海と大地で育まれた新鮮な食材の一つ以上
用いること
- 二つ 伝統工芸品・小田原漆器の器に盛って響すること
- 三つ お客様に満足していただき、小田原をもっと好きに
なっていだけるよう、おもてなしすること

詳しくは公式ホームページをチェック！
<http://genki-odawara.com>

街かど博物館

小田原の歴史や文化を今に伝える
街歩きスポットです。

小田原には古くから栄えた産業文化を今に
伝える地域資産がたくさんあります。

工夫を凝らした展示、お客様との会話、
さらには体験を通して、小田原の産業
にかかわるひと・製品・ものづくりの
結びつきを知ってもらうことによ
り、小田原の魅力を高めようとす
るのが「街かど博物館」です。
(現在 19 館)

名産 心と技に触れる

長い歴史と風土に磨かれた味と技の冴えを一覧あれ。

- 【蒲鉾】** 江戸時代後期、漁業が盛んで豊富な水に恵まれていたことから、保存食品として発展し、東海道を
行き交う人々の口伝えてその名が全国的に広ま
りました。今では、グチなどの魚を原料に、色・艶・
弾力性のあるおいしい蒲鉾が作られています。
- 【梅干】** 小田原の梅干をプロデュースしたのは、戦国大名
の北条早雲です。戦の際の保存食用に作られたものが、
江戸時代には小田原産の土産となりました。特に小
田原で生まれた品種「十郎梅」を使った梅干は、果
肉が厚くて柔らかく、まさに天下一品です。
- 【和菓子】** 戦国時代の北条氏、江戸時代の城主・大久保氏
が茶の湯を好んだことから、小田原には優れた菓
子職人が集まりました。近代には益田鈍翁、松永
耳庵、野崎幻庵といった数寄茶人が茶会を開き、
芸術品ともいべき和菓子の文化が生まれました。
- 【鈴物】** 戦国時代、北条氏の庇護のもと、鈴物業は盛
んになりました。現在は風鈴や鈴などの鳴物や、
御鈴などの仏具が主流で、その音の響きは、高
い評価を得ています。
- 【小田原おでん】** 小田原を代表する練り製品をはじめ、地元の豊富な海
の幸、山の幸を一つの鍋に凝縮したおでんです。地場産
の梅を使った「梅みそ」を付けて食べるのが小田原おで
ん流。春に開催する「小田原おでんサミット」では、新
しいおでん種を決定するコンテストも開かれています。

- 【干物】** 豊富な水揚げを誇る港町であったことから、
江戸時代に、魚の仲買業の副業として、干物づ
くりが発達しました。
新鮮な魚の持ち味をできるだけ活かした、う
す塩づくりであることが特徴です。
- 【漬物】** 江戸時代、小田原の海岸には塩田が広がっ
ており、漬物生産を支えてきました。
現在でも「桜花漬」をはじめ、「古漬け」や「し
その葉漬け」、新鮮なイカを使用した「塩辛」など、
様々な漬物が作られています。
- 【ワイン】** 地産農産物である梅・レモン・みかん・湘南ゴー
ルドを使った「小田原わいんシリーズ」は、小
田原市を代表する特産品となっています。
お酒が苦手な方には地域振興
サイダーがおすすめ。 湘南ゴールド
- 【木製品】** 平安時代、京都のろくろ師集団が住みついたことか
ら、小田原の木工の歴史が幕を開けたと言われていま
す。樺など天然木から作られる漆器や幾何学模様か魅
力の寄木、自然木の色を生かした伝統工芸である木象
嵌など、匠の伝統の技が現代に生きています。
- 【小田原ちようちん】** 江戸時代中期、提灯職人甚左衛門が考え出したとい
われています。小田原提灯は普通の提灯と違い、中骨
がリング状に独立しているため畳み込むことができ、
持ち運びが容易です。また、霊木を使っていたことか
ら、箱根越えのお守りとしても旅人の必需品でした。

《観光お問い合わせ》

- ◆小田原市観光課 ☎0465-33-1521
<http://www.city.odawara.kanagawa.jp/kanko/>
- ◆(一社) 小田原市観光協会 ☎0465-22-5002
<http://www.odawara-kankou.com>
- ◆小田原駅観光案内所 ☎0465-22-2339
(9:00～17:00 12/31～1/1休み)

《観光ガイド》

- ◆NPO法人 小田原ガイド協会 ☎0465-22-8800
<http://www.odawara-gaido.com/>
- ◆NPO法人 小田原まちづくり応援団 ☎0465-22-2834
<http://www.machienet/>

《通訳ガイド》

- ◆小田原箱根SGGクラブ(小田原・箱根地区善意通訳者の会)
<http://www.ohsgg.com/>

《関連サイト》

- ◆富士箱根伊豆交流圏づくり(ポータルサイト)
<http://www.3pref-sky.com/>
- ◆ぐるっと箱根観光圏
<http://www.gurutto-hakone.jp/>

交通アクセス

鉄道

路線	駅	所要時間
J R 東海道新幹線	東京 → 小田原	35分
	小田原 → 新大阪	約3時間30分 ひかり2時間30分
J R 東海道本線	東京 → 小田原	1時間25分 快速1時間10分
	新宿 → 小田原	1時間30分 特別快速1時間10分
J R 湘南新宿ライン	新宿 → 小田原	1時間30分 特別快速1時間10分
	小田原 → 新宿	1時間20分
小田原急行バス	新宿 → 小田原	1時間35分
	小田原 → 新宿	1時間35分

自動車

路線	所要時間
東名高速道路 小田原厚木道路	約1時間
東京 → 厚木 IC → 小田原	約1時間

